

デ・レーケ氏 来阪記念シンポジウム

～ 新たな日蘭交流 ～

日本の近代治水に大きな功績を残したオランダ人技師
ヨハネス・デ・レーケの遺産を振り返り、
これからの日蘭の水文化・治水について考えます。

- 主 催** 日蘭交流会「流れを変えた男たち」
- 開催日** 2026年 9月13日 (日) 午後1時～3時
- 開催場所** 淀川資料館
〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-2-13
京阪電車「枚方市駅」北口より徒歩 7 分
- 参加費** 無料 (定員 40 名)
- 申込方法** fuji.suito@gmail.com あてメールで先着順
(席があれば当日参加可)



Johannes de Rijke
ヨハネス・デ・レーケ
(1842 - 1913)

川がつなぐ
人・まち・未来

— 水の力で、
次の世代へ —

連絡先
(事務局)

日蘭交流会「流れを変えた男たち」
(水都の会) 藤井 薫

✉ fuji.suito@gmail.com
☎ 080-7012-3755

水都大阪の
歴史と未来をともに

次 第

1. 開会 司会 京都市立芸術大学名誉教授 藤本英子
2. 主催者挨拶 日蘭交流会「流れを変えた男たち」
デ・プール リチャード コルネリス
3. 来賓紹介
4. 記念講演 大澤研一 北御堂ミュージアム名誉館長
(前大阪歴史博物館館長)
テーマ:「ヨハネス・デ・レーケと日本の治水
(大阪の淀川を中心に)」
5. ペール・デ・レーケ氏(ヨハネス曾孫)ご挨拶
6. 記念シンポジウム
「ヨハネス・デ・レーケの遺産と日本・オランダの水の未来」
(パネリスト)
ペール・デ・レーケ氏(ヨハネス曾孫)
ルカ・イウォリオ博士(デルフト工科大学准教授)
大澤研一 北御堂ミュージアム名誉館長
デ・プール・リチャード・コルネリス
(日蘭の河川・治水・水文化に関わる専門家)
7. 質疑・意見交換
8. 閉会挨拶 須知裕曠
(マンガ本「デ・レーケ物語」プロデュース)

会場案内

京阪「枚方市駅」北口
から徒歩約7分
→ 淀川資料館



開催趣旨

日本の近代治水・河川改修に大きな功績を残したオランダ人技師、ヨハネス・デ・レーケの功績と日本との関わりを広く紹介するとともに、日蘭の水文化・治水技術の交流を次世代につなげる。

とりわけ、デ・レーケが深く関わった大阪・淀川を舞台として、デ・レーケの曾孫、歴史研究者、デルフト工科大学、淀川に関心を寄せる行政・市民団体らが一堂に会し、デ・レーケの遺産を振り返るとともに、これからの日蘭の水文化・治水について考える機会とする。

主な目的

1. デ・レーケの日本における功績を広く紹介する。
2. デ・レーケと大阪・淀川との関わりを再評価する。
3. デ・レーケの曾孫を迎え、その人物像と遺産を次世代に伝える。
4. 日本とオランダの研究者・専門家の交流を深める。
5. 「水都大阪」の歴史と未来を考える機会とする。

構成団体

デプール・リチャード・コルネリス、水都の会、ふるさと・夢づくり協議会、淀川愛好会、大阪水上安全協会

協力依頼(予定)

国土交通省淀川河川事務所、大学・研究機関、河川関係団体、日蘭交流団体、各地域団体

(参考 出席予定者)

(オランダ側)

ペール・デ・レーケ様(ヨハネス曾孫)、マリーケ・デ・レーケ様(ペール夫人)
カレン・ファン・ブルフ様(ブラウライン財団コーディネーター)
ルカ・イウォリオ博士(デルフト工科大学准教授)、デルフト大学学生さん

(日本側)

国土交通省近畿地方整備局企画部長 朝田 将様
同淀川河川事務所長 西澤洋行様